

## 生涯スポーツ功労者表彰(少年団関係者) 候補者選考上の留意事項

1. 競技成績や学校部活動実績、都道府県の競技団体の役職歴のみならず、地域等におけるスポーツの健全な普及発展への貢献度などを基準に幅広く選考すること。
2. 原則として、日本スポーツ少年団顕彰を受けた者であること。
3. おおむね40歳以上の者を推薦基準としていることに鑑み、若手指導者(40歳～60歳)や女性指導者で功績の著しい者を選考することに意を用いること。
4. 候補者のうち少なくとも半数は若手指導者(40歳～60歳)や女性指導者を推薦するよう配慮すること。  
この場合にあつては、上記2. による表彰を受けた者であることを要しない。
5. 都道府県教育委員会と十分連携をとり、候補者が重複することのないよう留意すること。
6. 本表彰の候補者として推薦する以前において、主として生涯スポーツに関する功績により国の表彰を受けた実績の有無を十分調査し、重複することのないように留意すること。

### 【参考】

#### 候補者ブロック別推薦依頼県一覧

ブロック	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
北海道・東北	北海道	秋田県	岩手県	宮城県	山形県
関 東	東京都	神奈川県	山梨県	茨城県	栃木県
北信越・東海	石川県	福井県	静岡県	愛知県	三重県
近畿・中国	滋賀県	大阪府	京都府	兵庫県	奈良県
四国・九州	宮崎県	沖縄県	香川県	徳島県	愛媛県

※推薦枠(人数)10名    ・1県当り2名【少なくとも1名は若手指導者(40歳～60歳)か女性指導